

ファイル（基礎情報）

記入サンプル2

初記入年月日（平成3年11月1日）

ふりがな氏名		性別	男	生年月日	平成元年5月1日	
ふりがな保護者氏名		住所	〒	市	町	番地
		TEL				
家族構成	続柄	氏名	生年	続柄	氏名	生年
	父	—————	S年	祖母		S年
	母		S年			
	弟		H年			
	祖父		S年			
	備考：父（平成18年8月離別）					

相談のきっかけ	・2歳を過ぎたあたりから、言葉が十分でないことと特定のものへのこだわりがあることから、心配していた。3歳児健診のとき市の保健師に相談したところ、園の療育センターを紹介された。 相談者（母親） 記載者（園療育センター）		
幼児・児童・生徒の各成長段階における様態			記入者
各教育段階	よい点 （得意なこと・好きなこと）	気になる点 （苦手なこと）	配慮点
3歳児 （3歳時に記入）	・ミニカーがあれば、落ち着いて過ごせる。	・大勢の中でいるときに指先で耳をふさいで動けなくなるのと。	・大勢の中で不安定なときは、イヤーマフをする。
就学前 （6歳時に記入）	・車の名前をたくさん言える。	・言葉で十分説明できないときに、自分の手をかむこと。	・落ち着くためのスペースを確保しておく。
小学校(前) （小3修了時に記入）	・広告紙を使ってゴミ箱を丁寧に折ることができる。 ・自転車に乗れる。	・自分の思いが通らないときに、物を投げたりすること。	・投げて危険なものは机の近くに置かないようにする。
小学校(後) （小6卒業時に記入）	・手先を使った細かい作業課題に根気よく取り組むことができる。	・自転車に乗って、自由に出かけてしまうこと。	・自転車の鍵の管理をする。（許可制）
中学校 （中3卒業時に記入）	・車のプラモデルを一人で作るができる。	・一度に二つ以上の指示を理解することが苦手である。	・1回の指示は一つずつ、必要であれば写真なども用いる。
高等部 高等学校 （卒業時に記入）	・糸鋸盤を使って組み木の細工を切ることができる。	・長時間の立ち仕事が苦手である。	・手先の細かさを生かせるために、座って取り組める仕事を目指す。
大学 専門学校 その他			

訓練歴 相談歴 健診歴 利用機関等	年月日	支援機関名	支援者名	様態像 (障害名・病名) 年月日・病院名・医師名		
	H2.8.1	・1歳半健診		自閉症 (ADHD) (H5.12.2) 病院、 医師		
	H3.7.3	・市保健センター (発達相談)				
	H3.7.3	・3歳児健診				
	H3.11.1	・園療育センター (言語訓練と感覚訓練)				
	H6.1.5	・児童相談所 (発達相談)		年月日 受診医療機関名	H5.12.2 病院・ 医師	
	H9.6.9	・リハビリセンター (言語訓練と作業訓練)				
中略						
H20.4.1	・香川障害者職業センター (ジョブコーチ支援)		医療歴			

検査結果等	年月日	支援機関名	支援者名	手帳等	名称	種別・級	年月日	備考
	H6.3.1	田中ビネー (IQ65)	(知更相)		療育手帳	B	H6.3.20	
	中略				中略			
	H16.7.30	WISC- (FIQ50)	(中担任) (障害福祉相談所)		療育手帳		H18.3.18	
H18.3.1	田中ビネー (IQ60)							

各種福祉サービス受給状況

- ・特別児童手当受給
- ・地域生活支援事業利用者証

教育諸機関在籍歴

期間	校園(所)名	期間	校園(所)名
H5.4~H6.3	保育所	H14.4~H17.3	市立 中学校(知的障害児学級)
H6.4~H8.3	市立 幼稚園	H17.4~H20.3	香川県立 養護学校
H8.4~H14.3	市立 小学校(知的障害児学級)		